

地区懇談会 会議録

1 会議の名称	第2回富津市小・中学校再配置計画（案）に係る地区懇談会（天羽地区）
2 開催日時	平成29年6月1日（木） 午後7時～午後8時18分
3 開催場所	市民会館
4 説明事項等	・「これまでの説明会における主なQ&Aについて」の説明 ・質疑
5 出席者名	高橋市長、岡根教育長、能城教育部長、高梨教育部参事、河野学校教育課主幹、鈴木学校再配置推進室長、鶴岡教育総務課長、竹谷教育センター所長、鳩飼教育センター主幹、當眞副主幹、渡邊副主査
6 参加人数	市民27名、市議会議員11名
7 所管課	教育部学校教育課学校再配置推進室 電話 80-1155（内2155）
8 会議録（発言の内容）	別紙のとおり

天羽地区懇談会会議録

発言者	発言内容
	進行：鳩飼教育センター主幹
能城部長	1 開会の言葉
	2 参加職員紹介
岡根教育長	3 教育長あいさつ
高橋市長	4 市長あいさつ
當眞副主幹	5 「これまでの説明会における主なQ & Aについて」説明
	6 質疑
市民A	天羽中の建築について、道路整備をどのように考えているのか。
鶴岡課長	道路整備については、地区、保護者の皆様から多くの要望がありました。現在、建設経済部と道路整備の方法と規格等を検討しているところです。
市民A	スクールバスの入ってくるルートを教えてください。
鶴岡課長	スクールバスは、原田医院の所から上がってくる道を基本的には拡幅して使用することを検討しています。
市民B	その場合の幅員はどれ位ですか。
鶴岡課長	スクールバスが入っていけるような幅員、また、スクールバスと乗用車が交差することが考えられるので、場所によっては待避場を設けることを一つの案として考えています。
市民B	大型バスが進入するのは無理ではないか。
鶴岡課長	大型バスが進入するということになると、入り口の隅切り等技術的な問題等が出てきます。そのような件についても建

	設経済部と調整中です。
市民B	他の案はないのか。その道路一本か。
鶴岡課長	現在の所、詳細設計等を実施していない段階ですので、この路線が一番経済的で効果的かというところを含めまして、今後検討していきたいと思っています。現在の我々の考えとして、既存の道路を有効に使えばと考えています。
市民B	学校は災害の場合の避難所としてなると思うんですけど、そのときに救援物資を大型車両で運ぶと思うんですけど、その場合大型車両がすれ違えるくらいの道路を作っていないと無理じゃないのか。
鶴岡課長	まだ詳細設計等が整っていませんので、皆さんの意見として承りたいと思います。
市民B	長浜の方から入る道を造った方が急な坂道もなくなるし、いいんじゃないですか。
鶴岡課長	技術的な問題ですが、そちらの方からの進入となると国道との交差が出てきますので、その場合国道管理者との協議という非常に難しい問題が出てきます。そういったことも本日のご提案ということで持ち帰りたいと思います。
市民B	長浜の方は溝口スタンドの方からだから国道とは交差しないのではないのか。
能城部長	元溝口スタンドの方からということですが、今道が一本できていますが、あれは水道管をいれる時に整備をした道です。道幅は4m位の道だと思いますが、あの道を拡幅して利用することも考えられますが、そうすると国道に付加車線も設けなくてはいけなくなってくるので、そうすると何億という予算もかかってきますし、そういうことも含めて今後検討していかなくてはいけないことだと思っています。
市民B	原田医院の所を広げても、バスのフロント等が道についちゃうのではないのか。
能城部長	そういったこともバスの軌跡等を見たり、入り口の隅切り

	<p>等もどれ位必要かというものも詳細設計の中で、検討していきたいと思っています。</p>
市民 B	<p>道路を広げたとしてもその一本だけか。</p>
能城部長	<p>今考えているところでは、その一本をきちんと整備していければと考えています。道路整備をしていくうえで、その道路を使う交通量も勘案した中で、道路の規格等を検討していきますので、その交通量がどれ位あるかを含めて、道路の規格を考えていくことになります。</p>
市民 B	<p>原田医院の周りの駅から上がっていく道や天羽高校から上がっていく道は広げるのか。</p>
能城部長	<p>湊数馬線については、大型等が入ってこられる道になっていきますので、現在では拡幅する予定はありません。</p>
市民 C	<p>去年の天羽中の耐震工事をやったのは校舎じゃないのか。</p>
能城部長	<p>最近の耐震工事は武道場を平成 27 年度にやっています。校舎は平成 21 年度に終わっております。</p>
市民 C	<p>平成 21 年に耐震工事をやって、まだ 7 年ですがもう老朽化で壊さないといけないんですか。</p>
鶴岡課長	<p>市内の小中学校の耐震工事を最優先に進めてきましたが、その後平成 28 年度に天羽中学校の構造躯体等のトータルの耐力度調査を実施しました。その調査結果として、躯体本体の耐力度が落ちているという結果でしたので、今回は大規模改修、既存の校舎を使った改修ではなく、建て替え、改築工事という計画で進めているところです。</p>
市民 C	<p>我々市民はキツイ住民税等を払っているわけですよ、8 年でこの耐震工事でやったものはダメだよといって、新規じゃなくちゃダメだよというのは、経済上非常にキツイのではないか。</p>
能城部長	<p>耐震工事をやって 8 年で新しく建て替えということですが、耐震工事といいますが、その建物自体は地震で崩壊しないが崩れてしまう。ただ、中にいる子ども達の安全を確保</p>

市民D	<p>するために崩れないような形で補強しているものが耐震工事です。</p> <p>天羽中の校舎については、49年が経過しているということで、コンクリート等も劣化が激しくなっていて、耐力度が持たないような状況で、昨年調査した結果、そういう結果となっているところです。</p> <p>天羽中に上がる道ですが、拡幅は無理だと思います。用地買収を両方やったり、福祉施設ができたりと、道は片側一車線ずつとその他に歩道を造らないといけないし、その歩道の半分を自転車専用と歩行者で分けなくてはいけなくて、片側二車線の用地を今後50年位のスパンでみて考えなくてはいけないとしたら、あそこの土地は色々建っちゃって無理なんです。そうしたら国道の方から入るか、岩坂の方からの道をもっと広げるか、大型の観光バスが入れる位のものに、遠足に行ったり修学旅行に行ったりするのでそれくらい広げる。富津中のところもコンビニの所から入ろうとすると人がみてやっと入ってる状態なので、市内で学校内に入れる校舎は少ないのです。今いった原田医院からの道が無理だったら、長浜の国道の方から天羽中の今の所へ造って、岩坂の方へ抜けられるような道路を造ったらいいと思います。</p> <p>今の体育館と武道場は今のものを使用しますとのことですが、浅間山に野球場とテニスコートがありますよね、それと市の用地があそこにあると思うんですけど、あそこに建てた方がよっぽど天羽中と天羽東中を統合するならいいと思います。地震がきて津波がきてという、もうどうしようもない状況だとしても、ああいう所の有料道路の近くとか大きい道路の近くの方に新しく建てたらいいと思います。</p>
能城部長	<p>長浜から岩坂の方へ抜ける道ができれば、良い環境になるのではないかと思います。色々な面で財政上のことを含め、すぐにやれることは難しいかなと思います。道路もやりよう</p>

	<p>によっては大型バスも入るような形ではないかなと思っています。そういったことも検討しながら進めていきたいと思っています。</p> <p>浅間山のご意見ですが、他の場所ということで検討もしましたが、浅間山の所は水道も入っていない状況で、水道を引くなどのインフラ整備にかなりの金額がかかると思います。色々な面で今 50 年近く使っている天羽中学校の安全安心を考えて、学習環境を早く改善してあげたいということで今回こういう今の場所に計画となっています。</p>
<p>市民 D 鶴岡課長</p>	<p>今の天羽中の土地は市の土地か。借りている土地か。</p> <p>大部分が市有地で、運動場の一筆が借地で、テニスコートの所も借地です。</p>
<p>市民 C</p>	<p>2040 年の人口を見通してとあるが、当然減っていくのではないかと思います。市長の選挙公約の中で新規企業は誘致する気はないといていたが、人口増を考えるということはないんですか。</p>
<p>高橋市長</p>	<p>新規の企業誘致をするつもりはないということは申し上げておりません。それも人口増に向けたきっかけの一つ重要なことだと思っています。今富津市も工業用地もだんだん限られてきておりますが、今私が思っていることは、地元で生まれ育った人達が今よりも一人でも多くこの地域に大人になっても生活してもらうということが大切であろうと、それと同時にこの地域の環境に評価をしていただいて、子どもをこの地域で育てて生活をしていこうという人に対しても喜んでいただけるような政策を打つべきだと考えています。この地域が近隣の君津、木更津と競争するわけではありませんが、現実として君津、木更津に若い人達が流れているということも事実でありますので、その人達が一人でも多くこの地域に残ってもらうためには、私自身は教育と子育てに力を入れて、若い人達にそこを評価してもらって、この地域に残っていただ</p>

<p>市民 C</p>	<p>くということが必要ではないかと考えています。</p> <p>教育については、子どもがいれば 100 人の違った考え方があるかと思いますが、教育委員会が打ち出した適正規模の学校でということについては、色々な経験をしたり、勉強やスポーツも切磋琢磨などしたり、環境を充実させるという意味からも適正な学校が必要ではないかなと考えています。人口を増やすことはできないかもしれませんが、当初の見込みよりも減りを少なくするために教育と子育てには力をいれるべきだと、入れていきたいと思っています。</p> <p>文章上では環境整備、雇用の創出、地場産業の振興といっても、人口は増えないでしょ。JR だって日中君津駅止まりで乗換えですよ。使っている人がどれだけ不便か。3 月のダイヤ改正では、陳情のことが新聞に書いてありましたが、決まった後から陳情したって意味がないと思いますよ。こういう風になるって早く分かっていると思うんですよ。だったらもっと君津止まりじゃなくしていかないと、どんどん人口が減っていきますよ。書類上で人口増を考えてますって言ったって、増えるわけないですよ。広報ふっつで毎月人口が 20、30 人減っているじゃないですか。もっともっと行政で力を入れて欲しいんですよ。</p>
<p>高橋市長</p>	<p>JR の話ですが、仰るとおりだと思います。ダイヤ改正を耳にして、近隣の首長さん方や民間の方々と JR の方に要望に行きました。だらしない、アンテナが低いとお叱りを受けるかもしれませんが、その時の我々自治体も市民の方々とあまりかわらないスピードでダイヤの減便というものを、ダイヤ改正があのような状況になるということを知りました。要望の中では、そのようなことでは困るということを知りました。要望の中からは、そのようなことでは困るということを知りました。要望の中からは、そのようなことでは困るということを知りました。要望の中からは、そのようなことでは困るということを知りました。</p>

<p>市民 E</p>	<p>ば、多くの皆さんに使っていただいで存続をしていくという ようなことも私たちはやれるかもしれないじゃないですかと いうことを訴えてきました。</p> <p>人口の減少については、今でも各小学校も、私は金谷小学 校のOBですが、30年前位と比べても1/5、1/6になってい ます。親の世代でもそれだけ減ってしまっているの、正直 今後20年、30年と人口減少を止めることは至難の業、困難 かもしれませんが、その中でも一人でも減りを少なくしよ うと、行政と議会にも理解していただいで市役所一丸となっ て色々な政策を打っていこうと取り組んでいます。</p> <p>保護者説明会には何度か出席していますが、市長にお目 にかかったのは初めてです。先ほど人口を増やすために学校 の統合があると聞いたのですが、それは逆に減少になると思 います。</p>
<p>高橋市長</p>	<p>そういう意見が多くあることも承知しています、同時に人 数が少ないからこの学校には通わせられないので、引っ越し ている方がいるのも事実だと思います。</p> <p>そうしたときに教育委員会、教育委員というような専門 的な知識を持った方、また周りの状況等も含めて、やはりあ まりにも少なすぎる状況よりも適正な規模の学校を作ること が子ども達の教育にはよいのではないかと。そして、我々行政 も一生懸命、子育てと教育には力を入れていきたいと思っ ていますが、正直財源には限りがありますので、そういう意味 では適正な規模の学校にすることによって、今よりも環境も ソフトの面でも子ども達に対して色々と応援ができる政策が 打てるのではないかと考えています。教育論なので、小さい 学校の方がいいのだと、その方が人が来るといような意見は 重々承知はしていますが、逆の意見も色んなところで統合を 進めて欲しいといような意見も聞かれましたので、今回の 教育委員会の案につきまして是非進めて欲しいと意思表示を</p>

市民 E	<p>しているところです。</p> <p>若い子はスクールバスで学校に行かないといけないような不便な所には住みつかないと思うんですよ。今ある小学校に人口が集まるようなことにお金を使っただいて、それでも増えなければ統合はしょうがないと思うんですよ。まず、そういった努力はしていただきたいです。</p>
市民 F	<p>Q 23 について「湊小へ移転が適当であると判断しました」とあり決定したように書いてありますが、これはまだ容認してないんですけど。そこら辺の質疑応答とか移転した時へのリスク、そこ辺の説明を聞いたうえで判断しますと回答しているんですけど、そこら辺はどう考えているんですか。</p>
鶴岡課長	<p>これまでに保護者の方から色々ご意見ご要望をいただいております、ご心配をしている点というのも伺っております。そういう諸々の点について、現在天羽中学校、湊小学校の先生方や市役所内部で色々調整をしているところです。6 月中に P T A 役員さんに我々の方の考えていること、ご要望やご意見に対しての対策等について、考えていることをお持ちしたいと思います。また、役員さん以外の保護者にどのような形でお伝えしていくべきかの方法についても協議させていただければと思いますので、よろしくお願いします。</p>
市民 F	<p>「湊小への移転が妥当である」とありますが、校舎全部壊しての建て替えなので新築だと思うんですけど、その前段階としてプレハブを校庭に作って、そこ教室を持ってきますとかの説明もあったんですけど、そこら辺のことも含めて今どう考えているか確認したいんですけど。</p>
鶴岡課長	<p>改築期間中約 2 年かかると思います。この間生徒をどのようなところで学習させることが一番学習環境として適切かということを考えてきました。中学校の校庭に仮設校舎を建てるということになると、活動の場所が非常に制限される、工事中の安全等の問題があると思います。我々の中で色々なプ</p>

<p>市民 F</p>	<p>ランを考えた中で、今回のプランを進めさせていただきたいと考えています。先ほども申し上げましたが、小中学校の保護者の方から寄せられている意見・要望に対して、きちんと回答していない部分もあると思いますが、内部で話を詰めて、まずは役員さんに説明に行きたいと思っていますので、もうしばらくお時間いただければと思います。</p> <p>湊小の移転の話とプレハブの話も事前に我々に説明してくれるということでいいですか。中学校の部活について、同じグラウンドを使うとか若しくは工事中の天羽中のグラウンドを使うとかそんな話も出ているんですが、そういったことも説明していただけるということでよろしいですね。</p>
<p>鶴岡課長 市民 G</p>	<p>そのように考えております。</p> <p>天羽中の移転についてですが、教育委員会としてコスト面等も考えての案だと思いますが、我々にとってみたら、たかだか2年かもしれませんが、子ども達にとっては中学校生活は貴重な3年だと思えます。たまたまこのような時期に中学生になってしまったから、お前らちょっと我慢しろよというのは酷ではないかと思うんですよ。コスト面もあるかもしれませんが子ども達がよりよい環境になれるようなことを最優先にして考えていただいて、これから仮住まいの件について考えていただきたいです。</p>
<p>市民 H 岡根教育長</p>	<p>鴨川市みたいに小中一貫校という計画はなかったんでしょうか</p> <p>小中一貫という考えはなかったわけではないんですが、9か年が佐貫中と天羽東中と同じクラスでしかも人数が非常に少ない中で過ごすということを改善しようということをまず考えました。ですから、今佐貫中学校は大貫中学校との再配置を考えていますが、佐貫は佐貫小、佐貫中と動いていきます。ですから、佐貫小中を一貫校にするという考え方は、まず今やっていっても、子ども達の環境整備にはならないだろ</p>

市民 I

うと判断しました。天羽東中についても統廃合をした結果現在環小1校になっていますので、環小と天羽東中という9年間同じクラスで過ごしますので、その小中一貫校も考えるのは難しいだろうなということで中学校の再配置を検討したという経過がございます。

人口が増えるのは、全国的にみても東京、神奈川位で難しいかなと思います。人口を減らさないためにも教育に力を入れなくてはならないというのは地元に戻ってきて実感しています。また、自分の子どもが自分の卒業した学校に通わせているということについては嬉しく思っています。

今話題に出ている道路とか校舎とかスクールバスのことなどのハード面については、専門家が今ここにいないと思うので不安が募るばかりだけだと思います。ソフト面に関して子どもが学校から持ってきた資料を読んでも、学校の行事だとか教育内容だとかは31年度に一年かけて考えるみたいなんですけど、早い段階で特色を出して、教育内容はこういうことを予定してますよというのを先に出せば、富津市がこういうことをやるのであれば余所からこっちの方へ引っ越してきて住んでもいいなとか、都会では疲れている子どもがたくさんいると思うので、そこは東京から一時間という地の利を活かして、こっちに引っ越してくる若い世代が増えないかなと思いました。

今中学校に関しては電車で通っているわけで、それが全てスクールバスとなったらますます電車の本数というのは更に減ってしまうかもしれない、電車を使う学生がいなくなれば、本数も当然減らせると思いますので、そういうのはもうちょっと後でもいいのかなと思います。さしあたって、校舎ができる間だけスクールバスを出せばいいんじゃないかと、距離のことも考えなくてはいけないと思いますがそういうのはもうちょっと後でもいいのかなと思いました。

	<p>最初に考えることはどういう学校を作るのか、どういう教育をさせるのか、それが早い段階でわかれば私立に行く子も減るかもしれないし、引っ越す子も少ないでしょうし、自分もちょうど揺れ動いているところです。できれば天羽中に通わせたいと思いますが、私は医者ですが、富津市の医者の悩みは地元の学校に進学校がないということ、どうしても都会の学校にいかせないと跡を継がせられないということのみをみな嘆いています。いっそのこと医師会で学校でも作るかという話にもなります。</p>
高梨参事	<p>早い段階でそういう教育内容に関して、公立の学校なので縛りも多くあると思いますが、許せる範囲で色々自由なことをやってもらいたいです。ご検討をお願いします。</p>
岡根教育長	<p>スクールバスの件について、お答えすると子どもの安心安全ということを一番に考えてきて、中学生と小学生の発達段階というのを考えたときに、通学路の安全というのが昨今話題になっていますが、スクールバスを導入することがいいのではないかということをお考えしました。</p> <p>特色ある学校ということで私学のようなポイントでは公立は学習指導要領もありますので、なかなかできない状況ですが、柔軟な特色を活かした学校経営、教育課程を組むことも可能ですので、意見をいただいて、全て進学校という形がとれるかは難しいですけれども、特色ある学校として富津市の良さを活かしたものを発信しながら都会の人が住んでいただけるような学校を作っていきたいなとは思っています。ただ、私どもが話しているのは極めて少人数の学校となってしまう状況がありまして、そこを何とか子ども達の教育環境の中ではもう少し大きな集団の中で学習をさせてあげたいということがあって提案しております。ソフト面についても知恵を出していきたいと思っておりますので、またアイデアがありましたら教えていただきたいと思います。</p>

市民 J

富津市の財政が赤字というところから、富津市のことを行政任せではなくて、市民も協力して良い富津市を作っていきたいなということを思って「富津市のまちづくりを考える会」というものを立ち上げて2年以上が経過しました。1回目の時は市長はいらっしゃらなかったが、今日はいらして教育にも力をいれて子ども達を大切にしていこうという姿勢を発言していただいたので、私たちも市長と一緒に立場で考えていて、いい富津市をつくりたいなと思っていますのでよろしくお願いいたします。

中学校は、3地区に分けられて考えていて、子どもが少なくなっても3つは守るんだよという考えを聞いて、それは大切だなと思いました。小学校はどうなるか考えた時に金谷地区の問題があって、今市が考えている計画だと湊橋以南は学校がなくなってしまう、そういう実態が生まれてしまうし、金谷から竹岡にくるんだったらまだいいですけど、湊まではかなりの道のりではないでしょうか。小1だったら親も子どもが心配な歳だと思うんですけど、そういう時にそんな遠くまではどうなのかなということが一つあって、今日説明していただいた資料をみると、質問に対して「意見を伺いながら」とか「検討していきます」とか「工夫していきます」とかあるんですけど、このQ27のところでは、「まち作りを行っている最中であり、再配置を待てないか」とあり、まちづくりを頑張っているんだなとわかるんですけど、市の回答は、極端に少ないとあるんですけど、「改善が急務」と決めつけているのがちょっと冷たすぎないかなと思いました。やっぱりフェリーがあって、富津市の一つの窓口でもあるし、観光の拠点でもあるし、駅からすぐそばに学校があって便利ですし、で、小規模校の利点も認めているのであれば小規模校でなければ入れない、優秀だけど大規模校に入れられない子どもを救う手立てをそういう学校で考えて募集するとか、あらゆる手立て

岡根教育長

を片方にはあるんじゃないかと、この町を活かしていった方が富津にとって、全体にとっていいんじゃないかなと思うんですけど、どうなのでしょう。

Q27の回答について、もう少し配慮した回答をしろというご意見だと思いますが、冷たいという意味で言っているわけではありませんのでご了解いただければと思います。

金谷小学校は確かに1年生がバスに乗って湊まで来るという意見は多々いただいております。トイレに途中に行きたくなったらどうするのかとか、車酔いする子どもがいるんじゃないとか、お母さん方が心配されることは十分に分かりますが慣れていくまでの配慮も極めて大切な行為ですということをお話させていただきました。まちづくりですごく頑張っている地区であることは我々も認識しております。先だっの意見として、バスで天羽中に行く場合、土日はバスが動けないよと、それくらい街が賑わっているよといわれて、30分どころではなく1時間位帰ってくるまでかかるよと言われました。それくらい賑わっていると承知しております。

その中で私たちがお話ししている状況の中で若い人達が来て、子ども達を育てていくという、子ども達が増えているというのが見えれば、状況の中で検討していかないといけない材料にはなるんですけど。徐々に減ってしまっている現状がございまして、この前の保護者説明会の中で、今結婚して若い人が来ると子どもが生まれて小学校にあがるまで普通に考えて6年以上かかると、今の段階だといないけどこれから増えるかもしれないという意見もありました。そういう点では考えていかないといけない意見なのかなとは思いましたが、現状をみますとだんだん少なくなってきて、現状では来年の入学生は0人という状況です。それから先は増えたり減ったり状況でございすけども、伸びていっている状況が今の段階ではなかなか見えないので、計画案について保護者の不

<p>市民 J</p>	<p>安が少しでも解消できるように説明をしながらご理解をいただきたいというのが本音です。決して、冷たくこれだと言っているわけではないのですが、言葉が足りなかったことについてはお詫び申し上げます。</p> <p>インターネットでの金谷地区の回答をみても、皆さん反対の意見が多いと思うし、積極的なまちづくりをしている中で反対であるということであれば、この回答の中に今いった話というのがあるとか、市長の出身地でもあるので守るということも頭において、再検討をしてもらえないだろうかというのが意見です。金谷地区の皆さんと市が一体となって考えていただきたいと思います。</p>
<p>市民 H</p>	<p>Q 26 で環小学校を再配置に加えてもらいたいとあったと思うのですが、「検討を進めます」というのは、「やるんですか、やらないんですか」ということを聞きたい。「検討する」というのはよく検討したけど何もやらないという風になっているので。</p> <p>こちらで統合が終わったと思ったら、天羽東中学校と環小学校は残るわけなんですよ。この案に載っていないから、残っちゃうんですよ。また、2年か3年、5年かかって、時間差が生じて色々な問題が起きてくるんじゃないかとすごく心配なんですよ。</p>
<p>鈴木室長</p>	<p>環小学校の方から保護者の方から我々も小学校の統合に加えてもらえないかと、中学校に上がる時に自分たちの小学校だけが最後に一緒になるのはちょっと可哀想ではないかという意見をいただきました。要望の方の中で保護者の方々のどれ位の要望があるのかということで、調査の方もさせてもらいました。その中で要望の方もかなり強いとわかりました。ただ、統合を進めていく中で、あまりにも人数が少なくなって複式学級になってしまっている学校があると、その子達について、それぞれ授業での負担や人間関係、体育の授業、そ</p>

<p>岡根教育長</p>	<p>ういったところで不便、不利を講じてしまっている。そういうことで我々の方で行っているところです。</p> <p>環小については、これまで計画の方に載せておりませんでしたので、地区の住民の方々のお気持ちや湊小に来るに当たっての色々な教育条件等についても、我々の方で検討をしていなかったもので、そういった事情を考えますと、焦ってやらないでもじっくりとそういったことをもう一度整理しながら、話を聴いていきながら進めていくことができるのではないかと考えています。</p> <p>そういう意味で本当に計画を作るところから検討を始めるという意味で書かせていただいております。</p> <p>現状で、天羽中学校に集まった場合に天羽東中の生徒が統合した場合、生徒比でいうと3対1位なんです。そのことを保護者の方々は懸念をして、自分の子が中学校にあがったときに不安があるから、できるだけ早く小学校のうちから交流や合流できるような再配置を検討してもらえないかということでお話がありました。私どもの方で人数的な比率というか、そういう問題の中で子ども達の精神状態とか、どういう心理状態になるのかなということはまだもう少し研究させてもらって、また子ども同士の交流も含めて様子を見させていただいて、今後とも保護者や地域の方に説明していく必要があると思いますので、このような文面にしました。やるともやらないとも今の段階では、保護者の意向、地域の意向を伺いながら確認していきたいというのが今の想いです。</p>
<p>能城部長</p>	<p>7 閉会の言葉</p>